

株主のみなさまへ

花王株式会社 2018.1.1～2018.12.31



kaO

自然と調和する ころろ豊かな毎日をめざして

利益ある成長とともに ESG 活動を重視し、 “グローバルで存在感のある会社”をめざします。

株主の皆さまには、日頃、当社グループの事業活動・企業活動に格別のご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年までの4か年にわたる中期経営計画「K20」の2年目となる2018年度の連結業績は、9期連続の営業利益および当期利益の増益、営業利益については6期連続で最高益を更新することができました。株主還元といたしましては、当期の年間配当金は、前期に対して10円増配の1株当たり120円とし、29期連続増配を達成いたしました。

当社グループは、2030年までに、①特長ある企業イメージの定着、②高収益グローバル消費財企業(売上高2.5兆円(うち海外1兆円)、営業利益率17%、ROE20%を超える)、③ステークホルダーへの高レベル還元という目標を達成させ、「グローバルで存在感のある会社『Kao』」になりたいと考えています。「K20」は、この目標を実現するための重要な通過点であり、2020年までに、しっかりとその礎を築いておかなければなりません。

社会情勢や自然環境は大きく変化しており、当社グループが今後も持続的に成長をしていくためには、「自ら変わり、変化を先導する企業」にならなければなりません。本質研究をさらに深化させ、社会にインパクトを与えるようなレベルのイノベーションを積極的に提案していきます。

さらに、非財務面での戦略や取り組みも経営上の最重要課題と位置づけ、「Kirei Action」と名づけたグループのグローバルなESG(環境、社会、ガバナンス)活動を本格化させていきます。世界中の人々がめざすべき未来の形成のために、「持続

可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)」で掲げられた社会課題と真摯に向き合い、環境に関する法規制の強化や消費者のエシカル(倫理的)な志向などに対応し、花王らしいアプローチで取り組んでいきます。そして、利益ある成長と高いレベルでステークホルダーへの還元を実現しながら、2030年までにグローバルで存在感のある企業グループになっていきます。

当社グループは、企業理念である「花王ウェイ」に掲げる「正道を歩む」を貫くことを全員で共有・実践しながら、利益ある成長と社会のサステナビリティへの貢献の両立を推進してまいります。

株主の皆さまには、こうした当社グループの事業活動・企業活動に引き続きご理解をいただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年3月



花王株式会社
代表取締役
社長執行役員

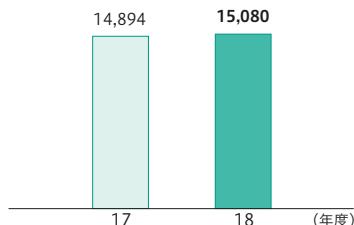
澤 田 道 隆

連結業績ハイライト (2018年1月1日～2018年12月31日)

売上高

1兆5,080億円

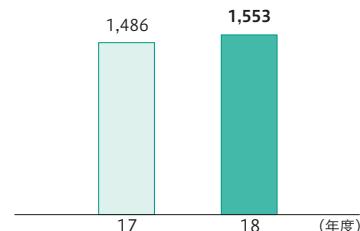
対前期増減率 1.2%増
為替の影響を除く実質増減率は1.3%増



当期利益

1,553億円

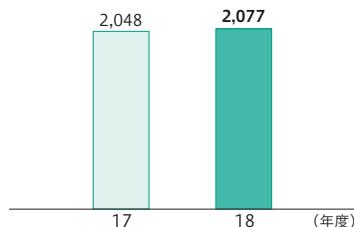
対前期増減率 4.5%増



営業利益

2,077億円

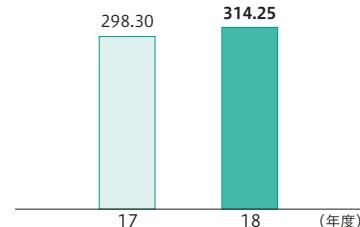
対前期増減率 1.4%増



基本的1株当たり
当期利益

314.25円

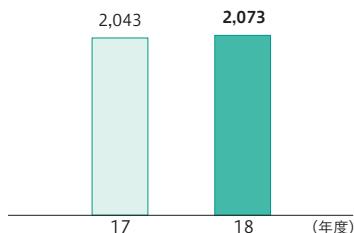
対前期増減率 5.3%増



税引前利益

2,073億円

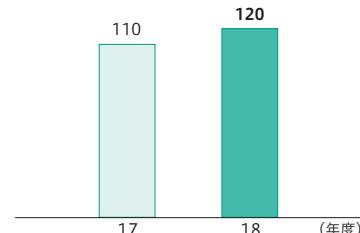
対前期増減率 1.4%増



1株当たり配当金

120円

対前期 10円増配



(注) 記載金額は、億円未満を四捨五入して表示しております。

取締役及び監査役

代表取締役 澤田 道隆

代表取締役 竹内 俊昭

代表取締役 長谷部 佳宏

取締役 松田 知春

社外取締役 門永宗之助 イントリジクス(Intrinsics)代表、
ビジネス・ブレイクスルー大学 副学長

社外取締役 篠辺 修 ANA ホールディングス株式会社 取締役副会長

社外取締役 向井 千秋 東京理科大学 特任副学長、宇宙飛行士、医師、
医学博士

社外取締役 林 信秀 株式会社みずほ銀行 取締役会長

常勤監査役 藤居 勝也

常勤監査役 青木 秀子

社外監査役 井上 寅喜 公認会計士、株式会社アカウンティング・アドバイザリー 代表取締役社長

社外監査役 天野 秀樹 公認会計士

社外監査役 岡 伸浩 弁護士、花王グループカスタマーマーケティング
株式会社 監査役

社外取締役からのメッセージ

2018年3月に花王の社外取締役に就任して以来すべての取締役会に出席していますが、花王の取締役会は、十分な情報が提供されたうえで、大変オープンな議論ができていていると感じています。社外取締役として、私自身は執行の背中を押すスタンスをとっています。すなわち、執行がやってみたくいと提案することに、どうすればそれが実現できるのかを考える立場でいたいと思っています。一方、監督機能については、監査役とうまく連携しながら、企業理念である「花王ウェイ」の「正道を歩む」にふさわしい切り口で臨むことが株主利益にも適うと考えています。

社外取締役は、社内取締役と一定の距離感を保たなければなりません。やはり社内のことを理解していないと有効な議論もできません。花王では、事業場の視察や研究テーマの紹介・説明など、重要な情報の習得機会が提供されていることが取締役会の活性化に貢献していると思います。今後、社外取締役と執行役員や部長クラスとの意見交換の場などを設定すると相互に良い刺激となるのではないかと考えています。

花王株式会社
社外取締役
篠辺 修



執行役員

社長執行役員	澤田 道隆	人財開発担当
専務執行役員	竹内 俊昭	花王グループカスタマーマーケティング株式会社代表取締役 社長執行役員
専務執行役員	長谷部 佳宏	研究開発部門統括、先端技術戦略室統括、コンプライアンス担当
常務執行役員	夏坂 真澄	特命担当
常務執行役員	青木 寧	株式会社カネボウ化粧品 代表取締役 取締役会議長 常務執行役員 特命担当
常務執行役員	松田 知春	コンシューマープロダクツ事業部門統括、スキンケア・ヘアケア事業分野担当、ヒューマンヘルスケア事業分野担当、ファブリック&ホームケア事業分野担当、花王プロフェッショナル・サービス株式会社担当、Oribe Hair Care, LLC Chairman
常務執行役員	上山 茂	経営サポート部門統括
常務執行役員	根来 昌一	購買部門統括
常務執行役員	和田 康	品質保証部門統括
常務執行役員	田端 修	SCM部門統括、TCR担当
執行役員	細川 均	研究開発部門 スキンケア研究所長、グローバルビューティケア担当
執行役員	山下 博之	SCM部門 技術開発センター長
執行役員	中西 稔	コンシューマープロダクツ事業部門 アジア事業統括部門統括、花王(中国)投資有限公司 董事長総経理、上海花王有限公司 董事長総経理、花王(上海)産品服務有限公司 董事長総経理、花王(合肥)有限公司 董事長総経理、佳麗宝化粧品(中国)有限公司 董事長
執行役員	石渡 明美	コーポレートコミュニケーション部門統括
執行役員	田中 悟	コンシューマープロダクツ事業部門 欧米事業統括部門統括、Kao USA Inc. Chairman、Washing Systems, LLC Chairman
執行役員	山内 憲一	会計財務部門統括、Kao America Inc. President
執行役員	久保 英明	研究開発部門副統括(基盤技術研究担当)

執行役員	村上 由泰	化粧品事業分野担当、株式会社カネボウ化粧品代表取締役 社長執行役員、Molton Brown Limited Chairman
執行役員	原田 良一	情報システム部門統括、先端技術戦略室 部長
執行役員	瀧 博明	コンシューマープロダクツ事業部門 マーケティング創発部門統括
執行役員	デイブ・マンツ	ESG部門統括
執行役員	松井 明雄	人財開発部門統括、花王グループ企業年金基金理事長、Kao America Inc. Chairman
執行役員	新田 秀一	SCM部門 デマンド・サプライ計画センター長
執行役員	片寄 雅弘	ケミカル事業部門統括、Fatty Chemical (Malaysia) Sdn. Bhd. Chairman、Pilipinas Kao, Inc. Chairman、Kao Chemicals Europe, S.L. Presidente
執行役員	仲井 茂夫	研究開発部門 テクノケミカル研究所長、環境新事業担当
執行役員	間宮 秀樹	花王グループカスタマーマーケティング株式会社代表取締役 専務執行役員
執行役員	竹安 将	法務・コンプライアンス部門統括

エグゼクティブ・フェロー

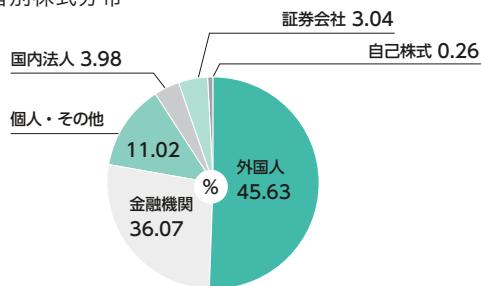
常務執行役員待遇 武馬 吉則

執行役員待遇 安川 拓次

古井 祐司 東京大学 特任教授、自治医科大学 客員教授

株式の状況 (2018年12月31日現在)

- 発行済株式の総数 488,700,000 株
- 株主数 58,077 名
- 所有者別株式分布



2018年9月14日に自己株式6,300千株の消却を行いました。

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	47,134	9.67
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	33,953	6.97
ジェーピー モルガン チェース バンク 380055	13,664	2.80
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505223	13,340	2.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	9,531	1.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口7)	9,072	1.86
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	8,374	1.72
ジェーピー モルガン チェース バンク 385151	7,717	1.58
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	7,388	1.52
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505001	6,915	1.42

(注) 1. 上記の株主の持株数には、信託業務または株式保管業務に係る株式数が含まれている場合があります。

2. 上記の株主の持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を控除した数を基準にして計算しております。

株主メモ

諸手続きのご案内・届出用紙のご請求

お手続きの内容	お問い合わせ先	
	証券会社の一般口座で保有される株式の場合	特別口座で保有される株式の場合
<ul style="list-style-type: none"> 住所、姓名などのご変更 配当金の受領方法のご変更 単元未満株式の買取、買増請求 マイナンバーに関するお問い合わせ 	お取引のある証券会社	下記の当社特別口座の口座管理機関
<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から証券会社の一般口座への振替請求 		
<ul style="list-style-type: none"> 払渡し期間経過後の配当金のお支払い その他のお問い合わせ 	下記の当社株主名簿管理人	

当社株主名簿管理人・当社特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

(郵便物送付先・電話照会先)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-782-031 (受付時間：平日9:00～17:00)

第113期期末配当金のお支払いについて

第113期期末配当金(当社普通株式1株につき金60円)については、配当金領収証により配当金をお受け取りになれる方には「期末配当金領収証」及び「配当金計算書」を、口座振込をご指定の方には「配当金計算書」及び「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」及び「配当金のお受け取り方法について」を同封申し上げます。

なお、「配当金計算書」は、配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告を行う際の添付資料としてご利用いただけます。株式数比例配分方式を選択されている場合は、お取引のある口座管理機関(証券会社)にお問い合わせください。

第113期定時株主総会について

2019年3月26日開催の定時株主総会において、すべての議案は原案どおり可決されました。なお、当日会場で上映した映像はこちらからご覧いただけます。

<https://www.kao.com/jp/corporate/investor-relations/stock-information/shareholders/>



Gold Standard[®]
for the **Global Goals**



7 2030年までに
再生可能エネルギーに



8 働きがいも
経済成長も



13 気候変動に
具体的な対策を



17 パートナーシップで
目標を達成しよう

本冊子は、SDGsと紐づくGold Standard CDMクレジット(インドネシアにおける水力発電設備の改修・効率化事業)を用いてライフサイクル全体のカーボン・オフセットをしました。

UD
FONT
by MORISAWA

花王株式会社

〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10

<https://www.kao.com/jp/>